

学習の成果を披露

2つの小学校で学習発表会

村内2つの小学校の学習発表会は10月に開催され、子どもたちが日ごろの学習の成果を披露しました。

鮫川小の学習発表会「さめっ子フェスティバル」は10月26日、青生野小は同月27日に開催。鮫川小では、合唱部の発表や劇、ポディーパーカッション、合奏など学年ごとに趣向を凝らした発表が行われました。また、青生野小では、ダンスや創作劇、児童・保護者・地域の方が一つになっての合唱などを披露し、会場に詰めかけた家族らから、大きな拍手が送られました。



上/鮫川小6年「心をひとつに」
左/青生野小3・4年「青生野の森の誕生日」

生徒たちの創意工夫を一般公開

修明高校鮫川校の「山峡祭」



手芸部の作品を販売する生徒たち

修明高等学校鮫川校の学校祭「第14回山峡祭」は11月9日、「最高な仲間と最高の思い出を！青春は爆発だ！」をテーマに開催されました。文芸部の作品展示やカフェ、お化け屋敷などが企画されたほか、午後には合唱部発表や芸術鑑賞会が行われました。

思いを言葉と歌にのせて

少年主張大会・音楽発表会



堂々と意見を発表した主張大会

第18回少年主張大会、第12回音楽発表会は11月3日、村公民館で行われました。

主張大会では、小・中学生、高校生が日ごろ考えていることや訴えたいことを堂々と発表。音楽発表会では、小・中学生が美しい歌声を披露しました。



作成された「このころのうた」

子どもたちの思いが結集
「このころのうた」を作成

村青少年健全育成推進協議会では、「第18回少年主張大会」「第17回こども俳句・短歌・詩のコンクール」「第6回家族への短い手紙」の作品をまとめた「このころのうた」を作成しました。各公共施設などに置いてありますので、ぜひご覧ください。

鮫川中体育館の一文字幕など更新

鮫川運送株から村へ寄贈



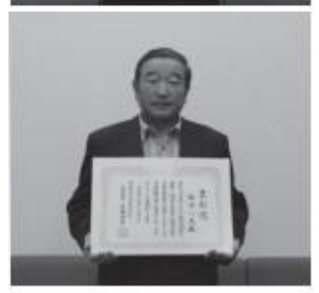
目録を手渡す芳賀一代表取締役社長

鮫川運送株式会社から村へ、鮫川中学校体育館用の一文字幕と袖幕が寄贈されました。平成3年に寄贈された一文字幕などの更新のため、贈呈式は11月18日、役場村長室で行われ、芳賀一代表取締役社長（写真左から2人目）から大楽村長に目録が手渡されました。

栄えある受賞

赤坂基さん「福島県知事表彰」
田子一夫さん「県統計協会名誉会長表彰」を受賞

統計調査に長年にわたり従事し、顕著な功績をあげたとして、赤坂基さん（写真上）が統計功労者として「福島県知事表彰」を受賞。田子一夫さん（写真下）が「福島県統計協会名誉会長表彰」を受賞しました。赤坂さんは、11月1日に福島市で行われた「福島県統計功労者表彰式」に出席し、表彰を受けました。また、田子さんには同月5日、役場村長室で表彰状が伝達されました。



白河総合美術展で芳賀愛子さん「市長賞」
水野博和さん「教育長賞」を受賞

「第59回白河総合美術展」の洋画部門で、芳賀愛子さん（写真右）が「市長賞」、水野博和さん（写真中央）が「教育長賞」を受賞しました。芳賀さんは、そうめんの滝の清流を力強く描いた作品「そうめんの滝」、水野さんは天狗橋と新緑のみどりを組み合わせた「若葉の天狗橋」を出展。



11月5日、奥貫洋教育長に受賞を報告し、喜びを新たにしました。

村政TOPICS



人権尊重を呼びかけた啓発活動

12月4日～10日は「人権週間」です。人権週間に先立ち十一月三日、村公民館で村人権擁護委員の皆さんが人権思想の普及と意識の高揚を図るため啓発活動を行いました。一人一人にチラシなどを配り、人権尊重を呼びかけました。



鮫川会場で行われた地方大会

長があいさつ。優良運転者などを表彰したあと、被害者支援に関する講演が行われました。参加者は、地域一丸となり交通安全に取り組み決意を新たにしました。

交通安全東白川地方大会は十一月十三日、村農業者トレーニングセンターで行われました。大会会長を務めた大楽村

交通安全の決意新たに
東白川地方大会



放水訓練を行う消防団員

「万が一に備えて 火災防衛訓練を実施」 秋季全国火災予防運動期間中の十一月十日、火災防衛訓練が赤坂西野字前折戸地内で行われました。「通行人のたばこ投げ捨てにより枯れ草に着火。山林に延焼拡大し、民家に火勢が迫っている」との想定で、棚倉消防署鮫川分署と村消防団により、通報から出動、放水などの消火訓練が繰り返されました。消防団員らは、万が一に備えて機敏な動作で訓練に臨んでいました。

村政TOPICS